

2018.長月

ハッピーハーフシード教室新宿

便利なインターネットですが、接続するときに心配になるのが、ウイルスへの感染や不正アクセスなどでしょうか。少しでも安全に使うために確認です。

安全なサイト？

インターネットでの通信は、様々なネットワークを経由して行われています。あちらこちらと経由するものですから、その途中で通信内容を傍受される可能性もあります。そうならないようには暗号化して行うのですが、そのように対応していないサイト（ホームページ）も存在します。

そのようなサイトでは、通信の内容が漏れたり、そこで保存されている内容が漏れたり、なにかと不都合です。このようなサイトでは情報のやり取りは行わないようになることが懸念でしょう。また、暗号化されていないサイトでは、そのページの内容が改ざんされる可能性もあります。

暗号化されたサイト

暗号化されているサイトには印がついています。ブラウザの上部「コレ」（アドレス）の入力欄の左端に南京錠のマークが表示されます。そういうサイトでは①のマークになっています。それぞれのマークをクリックすると暗号化の情報が表示されます。

また、グーグルなどの検索ページからの検索結果では、検索されたサイトタイトルの下に「**SSL**」が表示されますが、暗号化されているサイトのアドレスは「**https://**」で始まります。（**s**が暗号化されている証）自治体や国の機関のサイトなどではまだまだ暗号化対策に遅れがあるようです。（京都府やでも、今のところ暗号化されていません）

（見ただけのサイト）

サイトでは改ざんの可能性はあるものの、見ていて危険があるというわけではありません。

個人情報をやり取りするサイト（買い物やネットバックなど）では、必ず暗号化されているサイトであることを確認しましょう。



動画も注意

新しいブラウザの設定では、フラッシュプレーヤーが必要な動画の再生の中には「フラッシュプレーヤー」を使うものがあります。このプレーヤーは、度々、脆弱性（保安上の欠陥）を突かれ悪意あるプログラムを仕掛けられたりします。（脆弱性の修正は、その都度行われていますが）

新しいブラウザの設定では、フランク接続です。誰でも接続することができます。スマートフォンなど通信量を気にしなくとも済みます。が、セキュリティは甘く、誰でも接続できるということは、誰でも通信内容をのぞき見できる、ということになります。となると接続するのも遠慮したくなります。

そんなときに役に立つのが「**VPN接続**」です。

仮想ネットワークを通じた接続をすることで、セキュリティを強化する方法です。スマートホンの設定画面よりVPN構成を登録します。「タイプ = L2TP」「説明 = 適当に」「サーバー = サイトから調べたもの」「アカウント、パスワード、シークレット = vpn」を登録します。登録が終わると設定画面に「**VPN**」の項目が現れますので、オンにして接続しましょう。



フリーWi-Fiも注意

教室のWebページは左記アドレスから、スマート・携帯からは、QRコードからどうぞ。新聞バックナンバーもご覧いただけます。

<https://pc-iwakura.com/>



Pパソコンいわくら教室
Class Pasokon Iwakura

<https://www.vpngate.net/ja/> から「L2TP/IPsec」欄に✓がある DDSN 名を探す